

京都府立医科大学附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2025 年 1 月 18 日

① 対象者	2016 年 5 月 1 日から 2021 年 6 月 30 日の間に局所進行肺癌、胸部食道癌、縦隔腫瘍（胸腺腫・胸腺癌・リンパ腫）に粒子線治療をおこなった患者さん			
②研究課題名	胸部悪性腫瘍に対するモデルベースドアプローチを用いた X 線と粒子線治療（陽子線、重粒子線）の有害事象リスクの比較			
② 実施予定期間	2024 年 9 月 ～ 2026 年 12 月			
④実施機関	粒子線治療（陽子線、重粒子線）を実施する国内の全医療機関			
⑤研究代表者	氏名	原田英幸	所属	静岡がんセンター
⑥当院の研究代表者	氏名	（各施設で記載）	所属	（各施設で記載）
⑦使用する検体・データ	粒子線治療の治療計画データ、カルテに記載されている診療情報			
⑧他機関への提供	有			
⑨提供先の責任者	氏名	櫻井英幸 大野達也	所属	筑波大学 群馬大学
⑩目的	粒子線治療（陽子線、重粒子線）をおこなった患者さんの治療計画データを用いて、有害事象発生確率を計算し、X 線による治療計画と比較します。			
⑪方法	該当患者リスト（肺癌と食道癌はランダムに抽出された患者さんのみ）の粒子線治療計画情報とカルテに記載されている診療情報を用いて、数学的モデルにより将来の有害事象発生確率を計算します。仮想的に X 線治療計画も作成し、両者の比較もおこないます。個人が特定される情報は匿名化します。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日		2024 年 9 月 17 日	
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。また集計結果は厚生労働省先進医療会議に報告されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、京都府立医科大学附属病院の規程に従って取り扱います。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、京都府立医科大学附属病院 放射線科 相部則博 までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	京都府立医科大学附属病院 放射線科 相部則博	電話	075-251-5620
	上記連絡先でお問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて京都府立医科大学附属病院 放射線科 相部則博より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

京都府立医科大学附属病院 病院長